

MINOGAKOKA
みのが丘

校 是
誇り・希望・理想...
華があり 挨拶があり
美しい言葉で語れる生徒

平成 27 年度
第 5 号
6 月 29 日発行
文責：三 浦 仁

めざせ自己ベスト・・・努力の分だけ力となる

1 学期の定期考査が終了しました。ここでは、何を理解し何を取り残したか、自分の取った点数の裏側にある、ひと授業ひと授業ごとの自分の頑張りや課題（学習状況）を内省することが大切です。

人と比べて自分はどうかだったか・・・、テストや競いごとともなれば、つい他と結果を比較して、その優劣だけに一喜一憂してしまうことがあります。一方、他者はどうであれ、自分自身の Before After はどうかだったのか。生徒たちには学習面にしろ部活動にしろ、自分自身の変化、あるいは「自己ベスト」という 自己基準の視点で、これまでの我が身の取組や今後のあり方を考えさせたいものです。

さて今月は市中総体や市陸上大会、来月 1 日の市水泳大会など一中生が輝く多くの場面を得ています。文化面でも 6 月 18 日（木）に本校で開催された「少年の主張」塩竈大会では 3 年生の石川諒くんが「勇猛果敢」という演題で、リーダーとしての葛藤と勇気を堂々と発表し、優良賞を獲得しました。

さらに、今年ももうすぐ「塩竈みなと祭」です。本校 1 年生には放課後の時間を使って、いよいよ「よしこの塩竈」一中バージョンの踊り指導が入ります。中学校及び総合の部での優秀賞奪還なるか！ということに加え、秋の合唱コンクールの曲選び等、一中全体はもうすでに次に向かって活気づいています。学校が活性化する要素は、おそらく学校内（授業でも行事でも）が、いつも生徒自身によって何かが生み出されている状態（創造的風土）にあることかもしれません。さらなる活力をチーム一中から引き出すため、今後も様々な場面でいい風を送りたいと思います。保護者をはじめ地域の皆様方には、今後とも温かいご支援よろしくお願いたします。

市陸上大会 男子 4 種目で県大会へ出場！

◇ 1 年 100m	3 位	長田陸斗	14" 14
◇ 3 年 100m	2 位	石川 諒	12" 65 [県大会出場]
◇ 共通 400m	1 位	小野寺拓未	52" 65 [県大会出場]
◇ 1 年 1500m	3 位	佐藤悠人	5' 09" 05
◇ 2・3 年 1500m	1 位	佐藤興季	4' 44" 48 [県大会出場]
◇ 共通走高跳	2 位	遠藤和葉	1m45 [県大会出場]
◇ 低学年 4 × 100m R	2 位	新山 司、佐藤興季、長田陸斗、八巻大成	52" 97

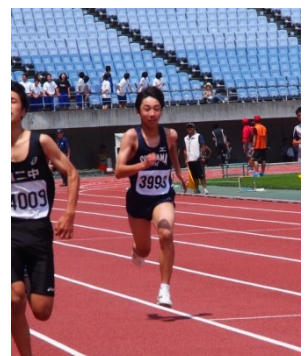
◎最優秀選手：小野寺拓未



市陸上大会 女子 6 種目で県大会へ！

◇ 1 年 100m	1 位	三浦杏実	14" 59 [県大会出場]
	3 位	藤崎乃瑛	15" 82
◇ 3 年 100m	1 位	内馬場玲奈	14" 59 [県大会出場]
◇ 共通 800m	1 位	奥山瑞希	2' 18" 96 [県大会出場] ※大会新記録
	3 位	室木 祈	2' 39" 87
◇ 1 年 1500m	1 位	大友万杏子	5' 38" 67 [県大会出場]
	2 位	西村百音	5' 41" 72 [県大会出場]
◇ 共通 100mH	1 位	加藤真帆	18" 13 [県大会出場]
◇ 共通走高跳	3 位	佐藤 愛	1m15
◇ 共通砲丸投	2 位	宮川詩歩	8m41 [県大会出場]
◇ 共通 4 × 100m R	3 位	加藤真帆、藤崎乃瑛、竹下亜希、三浦杏実	58" 44

◎最優秀選手：奥山瑞希



塩竈市総合防災訓練

6月14日(日)、塩竈市総合防災訓練が実施されました。今年も本校周辺地域より100名を超える多くの方々が参集され、災害想定による避難訓練及び、市の地区防災担当職員の主導によるプライベートルームの設営や救急法など、体育館での避難所開設訓練を臨場感を持って実施することができました。

生徒たちの主な活動内容として、1年生は木材を擦り合わせての「火おこし」体験学習。2年生は「松島自然の家」の職員や福祉大のボランティア学生の協力を得て、テント設営と人間関係づくりゲーム。3年生は社会科や体育科の授業を通しての防災授業を実施しました。4年前のあの日が今またやってくるかもしれぬ**自助、公助、共助の備え**を改めて心に刻む込む有意義な防災教育の機会となりました。



7月の行事予定

日	曜日	行事予定
1	水	水泳大会
2	木	生徒会各種委員会
3	金	学習参観及び学年・学級懇談会 進路説明会(3年)
7	火	職場体験学習(2年)～9日 実力テスト(3年)、1年弁当～9日
10	金	全校集会
11	土	地区別公立校合同説明会(市工)
13	月	職員会議(部活なし)
16	木	諸会議(部活なし)
17	金	終業式、県大会等壮行式
19	土	県中総体(～23日)
20	日	よしこの塩竈
21	月	夏季休業日(～8/25)
26	日	吹奏楽コンクール地区大会(多文セ)
27	火	三者面談(3年)
		家庭訪問(1・2年)～8/3
28	火	名古屋さわやか研修(2年)～31日



「赤組団準備はいいか!」・・・「オーッス!」
「赤組団行け!」庄司先生のかげ声で始まった
体育祭の応援合戦。団長の私は、ついに本番が来た、
やってやるぞ、という思いでいっぱいでした。
4月の学活の時間、「体育祭の応援合戦の団長をや
ってみたい人はいいますか。」青嶋先生の一言。私はす
ぐ手を挙げて立候補しました。1年生の頃から団長
をやっている先輩を見て「かっこいいなあ」とあこ
がれていて、3年生になったら絶対団長になるんだ
と心に決めていたからです。
一中の応援合戦は4分×6分の制限時間の中で、
エール、校歌、ダンス等を学年縦割りで行うもので
す。団長と副団長はエールの担当、応援リーダーは
ダンスの振り付けや人文字の配置を考えました。声
出しの練習では最初から大きな声を出すことができ
ませんでした。学年毎に分け、応援リーダーが間に
入って一緒に声出しをしていくうちにみんなの声も
大きくなってきました。しかし、決起集会では練習
不足のせいで団のまとまりがなく、理想からはかけ
離れたものになってしまいました。その後の団長会
でも「これではいけない。絶対自分の団がグラン
プリを取るんだ、という気迫に欠けているというこ
とが反省で出ました。そこで、皆で話し合い、応援練
習の取組を見直すことにしました。



「少年の主張」塩竈市大会(六月十八日)
優良賞 受賞

勇猛果敢
塩竈市立第一中学校 3年 石川 諒くん

それは、3年生全員がリーダーシップを發揮する
ことです。団長一人だけが「大きい声を出して!」
というより、3年生全員が大きい声を出して手本
を示せば、1, 2年生もついてきてくれると思っ
たからです。そして団長だけでなく、副団長、応
援リーダーも一緒に同じことを呼びかけたり、気
付いたことをお互いにアドバイスし、次の練習に
生かすようにしました。すると、練習に活気が出
て、みんなで頑張るんだというまとまりが感じら
れるようになってきました。3年生の声が大き
なるにつれ、1, 2年生の声や三・三・七拍子の
リズムもきれいにそろうようになってきました。
最後の体育祭にかける3年生の思いが強くなり
ました。
そして迎えた本番、スタートのピストルの音で応
援合戦が始まりました。「注目、お願いします!ま
ずは声出しから・・・、いくぜっ!」と団長の私
が声を掛けました。すると、
「押忍」みんなの力強い声が背中越しに聞こえま
した。「この調子ならいける。」と私は確信しまし
た。無我夢中で応援合戦を行い、最後のR・E・
Dの人文字が決まった瞬間、赤組全員が一心同体
となった最高の応援合戦ができ、達成感でいっ
ぱいになりました。結果発表。庄司先生に「応援グ
ランプリは、赤組。」と言われたとき、心の底から
喜びが込みあげてきて、赤組団のみんなに「あり
がとう」の気持ちでいっぱいになりました。
「勇猛果敢」とは、勇ましく、力強く物事に向
かっていく様を表します。赤組団の応援テーマで
もありません。練習ではうまくいかないことがた
くさんありました。でも、一人であきらめずに仲間
たちと協力していくことで、素晴らしいものを作
り上げることができました。それを私は、この応援
合戦で学びました。
「勇猛果敢」に物事に挑戦し、仲間と心をつな
いで頑張れば、結果は必ずついてきます。勉強や
部活動にも同じことが言えると思います。皆さん
も、「勇猛果敢」に自分の目標に向かって突き進ん
ていきたいと思います。